

ご利用者さまのおかげで、毎月 Unicef (ユニセフ) へ寄付をさせていただいています。

2月の寄付額 34,000円

累計金額 218,500円



ひな人形(ひな)

もつすく桃の節句。今回のレクリエーションは皆さままで雛人形づくりに取り組みました。紙コップと折り紙を材料にしての手作りです。早速通所チームとロングステイチームに分かれて作業開始。ロングチームが紙コップで土台を作り、通所チームはお内裏様とお雛様の顔と扇子などの小物作りです。ロングチームは細かい切り紙を貼るのに大苦戦。糊が上手く付かなかつたり、紙が重なつたりと苦労の連続で、黙々と作業に取り組んでおられます。通所の皆さまはベースの顔に様々な表情の顔を描いていく作業を。髪の毛は黒を始め赤や黄色に、中には青い目まで個性豊かな顔が並びます。ロングチームが苦労しながら張り付けた土台に色紙を巻いて顔を付けたら、立派なお雛様。お雛様の次はお内裏様も同じように作り、色鮮やかな組がひとつ仕上がりました。今から雛祭り本番が待ち遠しくなっています。

デイサービス八重桜本店

ミュージックンウ!

八重桜本店ドライバーの和田さん。趣味でギターを演奏されることで、この日は和田さん率いるバンド、ミュージックンウの演奏会を開催しました。ギター演奏と聞いてはいましたが、バンドの楽器を見ると、なんとこのごきり。それを上手く操って見事な音楽を奏でていくバンドメンバーたち。このごきりの演奏を聴いて「それは昔テレビでこんな見た記憶が」「お笑いとかドリフターズであったよね」と皆さま昔の思い出話に盛り上がり。幕間には職員も飛び入り参加してのごきり演奏にチャレンジ。なかなか音が出ず笑いが起こる中奮闘し、何とか音を出せました。これにはバンドメンバーからも拍手が。時間がたつのは早いもので、あっという間に一時間が経過。笑顔と興奮のまま素敵なステージは幕を下ろしたのでした。大盛況で終わった今回の企画。また次回も企画したいと思います。



彼岸を過ぎれば、いよいよ萌えいづる春の訪れです。

混合介護②

西 勝康

混合訪問介護ケアプラン例 (要介護2、女性 85歳)

・総合的な援助の方針

入院術後の生活になります。転倒の予防をしながら、長年住み慣れた自宅で今までの生活を大きく変えずに維持できるよう、ご家族、医療、介護サービス、保険外サービスも一体的に連携しながら支援いたします。

桜の
広場

援助内容		
サービス内容	サービス種別	頻度
居室の掃除、ゴミ出し、洗濯補助	訪問介護	週2回
食事の提供	配食サービス	毎日
趣味の調理補助	保険外	週1回 (60分)
通院同行 (乗降介助)	訪問介護	月1回
ペットの世話	保険外	週3回 (回10分)
買物同行	訪問介護	週2回
入浴介助	訪問介護	週2回
庭の掃除	保険外	月2回 (回20分)

以上はひとつの例に過ぎませんが、一人ひとりに寄り添ったケアプランが混合介護を使うことで可能になります。

デイサービス八重桜 朱雀

〔節分〕

今年も皆さまと共に節分行事を開催することができました。皆さまにはフロアで輪になっていただき、職員が鬼に扮して登場します。鬼退治の豆まきを使う豆は、新聞紙を丸めたお手製の物を使用しました。健康を願いながら皆さまで「鬼は外、福は内」と大きな声を出して楽しんでいただきました。これで鬼と共に邪気が払えたことでしょうか。温かな雰囲気の中で、ご利用者さま同士が交流し笑顔が広がりました。福を招く節分行事は笑いが溢れて楽しいひと時を過ごす事ができました。今年も無病息災であり、幸福に満ちた日々が訪れますよう心より願っております。今後も共に楽しいひと時と皆さまの笑顔をお届けできるよう努めます。



〔タオル畳みゲーム〕

朱雀館では、様々なレクリエーションを実施していますが、その中でも皆さまに人気のあるタオル畳みゲームを実施しました。ゲームは、ご利用者さま同士で向かい合っていたいただき、時間内にできるだけ多くのタオルを畳んでいただくというシンプルな内容です。皆さま、楽しみながらも真剣に取り組まれて、周りからも応援の掛け声が絶えませんでした。ゲームは、単純なルールと動作なので参加しやすく、一対一の対戦なので見ている人も共感できて、とても好評です。ゲームを通じた交流がご利用者さま同士のコミュニケーションを促進し、一体感が生まれました。皆さまの笑顔や活気ある場面を多く観ることができ、とても良いレクリエーションになりました。今後、様々なタイプのゲームや活動を取り入れ、皆さまの幅広いニーズに応えられるように努めます。



デイサービス八重桜 押熊

〔節分〕

恒例の節分行事を行いました。無病息災を願う行事といわれているので、今年も一年皆さまが健康に過ごせますように豆まきを行いました。

このイベントとして、今年も鬼のパネルにボールを投げました。去年も使ったパネルを覚えてくださっている方もあり、初めて見られる方は「大きい鬼やな!」とお話をされていました。ボールを皆さまに配っている途中から、早く投げたい様子で投げる練習をされる方もいらっしゃいました。「いぎー鬼退治!」という掛け声に、皆さま待ってましたとばかりに「鬼は外!福は内!」と大きな声でボールを投げてくださいました。スタッフにボールが当たってしまうこともありますが、スタッフも皆笑顔です。皆さまで楽しく鬼退治をして今年一年福がたくさん来てくれると思います。



〔季節の工作〕

四年間くらいフロアに飾られていた桜の花の飾りが年月とともに色あせてきていました。ご利用者さまとお話をしていると、自分たちで作ってみたいというお声も聞かれます。そこで今月の工作は、新しい桜の花飾りを作ることになりました。前にあったものより丸みを出したいとか、作り出してもまたこんな風にした方がいいのかななどと色々なアイデアが出て来ます。出来上がりがどんな感じになるのか分からへんなど言っていた方も、始まってしまつと花紙で作った花をどんどん貼っていつてキレイやな!と頑張っていたら、完成した桜の花をフロアに飾ってみると、フロアが華やかになったと皆さまに喜んでいただきました。また、まだ寒いから桜の花が満開になるくらい暖かくなつてほしいな!などとお話をされていました。



今回作った桜の花の飾りも前作同様に皆さまと長く過ごせたらと願っています。

デイサービス八重桜 平城

〔節分〕

今年もまだまだ寒い日が続きますね。二月三日は節分の日です。今年も節分レクリエーションを催しました。まずは職員がこの日のために作った赤鬼のパネルの前で、ご利用者さまの写真撮影をしました。撮影が終わると、職員が節分の由来や節分クイズをご利用者さまと一緒に、ひとときの時間を過ごしました。クイズが終わると、待ちに待った鬼の登場です。長髪でひよろつとした赤鬼が棍棒を持って現れます。ご利用者さまが鬼に向かって豆に見立て丸めた新聞紙を投げます。「鬼は外！福は内！」ご利用者さまの大きな掛け声がフロアに響き渡ります。皆さま、子供の様に無邪気にはしゃいでおられました。しっかりと邪気も追い払いましたし、今年も健康でありたいものですね。



八重の家

〔バレンタインコンサート〕

二月十四日はバレンタインデーです。今年にはバレンタインコンサートを開催しました。「ソレイユ」というグループに木管五重奏を演奏していただきました。演奏が始まるとフルート・オーボエ・クラリネット・ホルン・ファゴットが奏でる音楽にご利用者さまも聞き惚れた様子。又、普段聴いたことのない楽器もあり、大変興味深い演奏となりました。「川の流れるように」「水戸黄門のテーマ」など皆さまがよく知っている曲も数多く演奏していただき、一緒に歌って手拍子されている方もいらっしゃいました。最後の曲が終わると自然とアンコールの手拍子が起こりました。今年もチョコレートではなく音楽のプレゼントでしたが皆さま喜んでいただけて良かったです。



デイサービス八重桜 西奈良

〔節分〕

邪気を払い無病息災を願う行事といわれている節分。今年も開催しました。いつ鬼が来てもしように、まずは身体慣らしに鬼退治ボーリングをしました。何体も並んだ鬼へ向けてボールを転がし倒していきます。転がす時には必ず「鬼は外！」と気合を入れます。ボーリングの終盤、インターホンが鳴り入口から鬼達がやってきました。一礼をされ丁寧な鬼かと思いきや、金棒を振り上げご利用者さまへ近づいていきます。渾身の力をこめて鬼へ向かって玉を投げますが、中々倒れない鬼達。それでも一生懸命鬼へ向かって玉を投げ続けると、流石に鬼達の動きがゆっくりとなり終いには床へ倒れこんでいました。豆まき終了後に食べた美味しいおやつは疲れた身体に染みわたったりほっこりしました。豆まきのおかげで今年も皆さまの健康が守られますね！



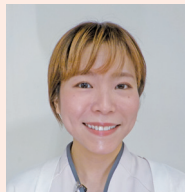
〔バレンタインデー〕

バレンタインの日には必ずゲストをお迎えするのですが、その前にハート当てゲームを行いました。ハートマークのついた缶におじゃみを飛ばしたり、テーブルへ滑らせて缶へ当てます。ハートの缶が遠くなる程点数が上がり、その先には昭和の人気スター達の写真が見えます。お好みのスター達へ向かって愛のおじゃみを皆飛ばしますが、スター達までは中々届きません。スター達におじゃみが当たると皆さま手を叩いて喜ばれていました。ゲーム終了後、ゲストの登場！恒例の女装した男性職員によるチョコレート渡しです。毎年このことなので、男性職員も女装に磨きがかかり、女性職員もメイク力が向上しています。あまりの美しさにご利用者さまから写真を求められる声が多く、男性職員は履きなれないスカートで必死にフロアを回っていました。来年は、どんなイベントにしよつかもう今から考え始めています。



癒しとチャレンジ

笠原 玲奈



八重桜本店に勤務させていただいてから、早くも一年が経ちます。前職では歯科医院や整骨院で患者様と向き合ったり、放課後デイサービスで発達障害の子どもたちの支援をしたりと、いろいろな仕事に携わってきました。今回ご縁があり、高齢者の介護に挑戦しています。未経験ではありますが、先輩方のご指導のおかげで日々楽しくご利用者さまと過ごしております。歯科や整骨院の経験から、ご利用者さまの口腔ケアや機能体操を通したQOLの維持などにも気をつけながら業務にあたっております。そんな毎日の仕事の疲れを癒すのは趣味の釣りです。和歌山や三重県などに行き、時には釣り堀、時には船釣りにもチャレンジしながら釣果を楽しんでいます。釣れない日もありますが、自分の中でいい時間になつていきます。また海が好きという繋がり、いづれはサーフィンにもチャレンジしたい意欲も持っています。

さてそんな私ですが、実は幼少期からピアノを習っており、なんと二十七年目に突入しました。ピアノは毎日の練習が上達の近道で一筋縄では行きませんが、これは介護の仕事にも通じるものだと思います。人とピアノとの違いは、真剣に取り組んで結果が出た時の喜びはひとしおです。また音楽には人を癒す力、元気づける力もあります。ピアノスキルを活かしていずれば八重桜で音楽療法などのレクリエーションも企画出来ればと考えています。まだまだ未熟な私ですが、よろしく願います。

俳句教室発表句(敬称を略します)

草餅や 掌にあそばせて 母の味
磯野 弘子
各家庭の各味がありますね
お水取り 修行の僧の 湯屋へ行く
総谷 康子
お水取りの季節ですね
もう一度 月ヶ瀬の梅 見てみたい
川 西 楳一
梅の花きれいですね
ひな祭り ふたりの姉の 客となる
田中 翼
女性が主役の行事ですね
熊の出に 身震いして 家を出ず
清水 善治
人も動物も皆、春が楽しみですね

八重の家通信 41

カフエ八重の家

カフエ八重の家では、健康維持のために大きな声で歌ってもらいます。上手い、下手は関係ありません。声を出して歌うことが、嚙下に関係する口腔気管(唇、舌、歯、頬、など)を刺激し、嚙下障害予防につながるようになります。表情筋、口輪筋、口腔周囲筋の筋力増強、咀嚼機能を高め、舌の筋力をアップし、舌圧を高めることで飲み込みを良くするという食べる機能を高めることにもなるからです。

参加者の知っている季節の歌を、全員で声を合わせて楽しみながら歌うこともあります。「コロナで三年以上カラオケに行かなくなりました」「声を出して歌うなんて、十年ぶりかもしれない。」などと、話されていたご利用者さまが、回を重ねるごとに、声がしっかりと出るようになって、楽しく歌われ始めました。「主人と一緒に歌うなんて、初めてです。」と照れながらも楽しそうに歌われておられました。九十歳を超えた方も、歌う曲目が増えて、今ではご自身から選曲されるようになられました。明るく楽しい笑顔で、お過ごしいただいております。皆さまのご参加をお待ち申し上げます。



こころの遊歩道

散る桜 残る桜も 散る桜

良寛和尚

認知症予防あれこれ ①

認知症の症状って? 藤村 俊城

認知症の症状は?と尋ねられれば、多くの方は「記憶障害」と答えられるでしょう。しかし、認知症には四つの症状があります。一つは「記憶障害」です。二つ目は「見当識障害」で、時間や季節、場所などの状況が分からなくなります。三つ目は「失語・失行・失認」で、言葉をしゃべれない、理解できない、真似ができない、道具が使えないなどが

あります。四つ目は「遂行機能障害」で、一連の行動が難しくなります。症状は記憶障害だけではないのです。例えば食事の場面で、食べなくなった、食べこぼしが増えたなどの現象も認知症が原因の可能性もあります。また、認知症の方が不可解な行動をされる場合があると思います。そのような時はまず、その行動の理由を聞いてあげてください。不思議な理由かもしれませんが、その方の行動の理由はそれなのです。そこから対応が導き出せるかもしれませんから。